社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年03月14日

計画の名称	第2期 熊本県水道施設整備計画（防災・安全）（重点）											
計画の期間	令和06年度 ~ 令和06年度（1年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	荒尾市, 御船町, 水俣市, あさぎり町											
計画の目標	「上下水道耐震化計画」に基づく地震対策の実施により水道施設の耐震化等を推進し、安全な水道水を安定的に供給できる水道事業の基盤強化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,527	A	1,527	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6年度末	R9年度末	R11年度末
1	荒尾市管内における避難所等の重要施設への給水の確実性の向上のため、重要施設に接続する管路の耐震適合率を57.9%（R6年度末）から63.6%（R11年度末）に増加させる。 重要施設への配水管の耐震適合率 耐震適合性のある管路延長 / 管路総延長 重要施設への配水管に係るもの	58%	61%	64%
2	荒尾市管内における基幹管路（送水管）の耐震適合率を76.2%（R6年度末）から100.0%（R11年度末）に増加させる。 基幹管路（送水管）の耐震適合率 耐震適合性のある基幹管路（送水管）延長 / 基幹管路（送水管）総延長	76%	90%	100%
3	御船町管内における基幹管路の耐震適合率を21.1%（R6年度末）から33.1%（R11年度末）に増加させる。 耐震適合率 耐震適合性管延長 / 総延長	21%	29%	37%
4	水俣市管内の重要給水施設への管路の耐震適合率を23.1%（R6年度末）から23.5%（R11年度末）に増加させる。 耐震適合率 耐震適合性のある管路延長 / 水俣市管内の管路総延長	23%	23%	24%
5	あさぎり町免田地区における指定避難所等への給水の確実性の向上のため、重要施設に接続する管路の耐震適合率を66.0%（R6年度末）から100.0%（R8年度末）に増加させる。 耐震適合率 耐震適合性のある管路延長 / 管路総延長（免田区域内の重要給水施設への配水間に係るもの）	66%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	荒尾市	直接	荒尾市	-	-	荒尾市重要施設配水管耐震化事業(荒尾市庁舎)	配水管	荒尾市						174	-	
	A07-002	水道	一般	荒尾市	直接	荒尾市	-	-	荒尾市導水管・送水管耐震化事業(ありあけ送水管)	老朽管更新	荒尾市						451	-	
	A07-003	水道	一般	御船町	直接	御船町	-	-	御船町緊急時給水拠点確保等事業(重要給水施設配水管)	配水管	御船町						493	-	
	A07-004	水道	一般	水俣市	直接	水俣市	-	-	水道施設等耐震化事業(緊急時給水拠点確保等事業)重要給水施設配水管	配水管	水俣市						310	-	
	A07-005	水道	一般	あさぎり町	直接	あさぎり町	-	-	あさぎり町重要給水施設配水管耐震化事業	配水管	あさぎり町						99	-	
											小計						1,527		